

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光物産係
■評価事業名称	みちのく三大桜名所連絡会議負担金(事務局事務含む)			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060200 - 342	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	桜はもとより、各々が有している観光資源を活用した広域観光ルートの設定について研究、商品化を図る。弘前市、仙北市、北上市及び各観光協会で組織する連絡会議への負担金。連絡会議では、首都圏キャラバン等を実施している。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	みちのく三大桜名所連絡会議負担金(事務局事務含む)	北上市、弘前市、仙北市	・総会の開催 ・事務局会議の開催 ・本くらまつり期間中のスタンプラリー開催 ・東京及び他地域へのキャラバン開催 ・共通ホームページの作成	総会1回・事務局会議4回 ・東京/名古屋/大阪/札幌合同キャラバン1回 ・本くらまつり期間中の共通スタンプラリー ・共通ホームページの作成 ・タイエージェントファミツアー ・タイ旅行博ブース出展

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	685	675	718	710	
人件費	1,909	2,904	2,532	1,352	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,594	3,579	3,250	2,062	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	首都圏キャラバンの実施		33カ所	46カ所	37カ所	旅行エージェントや雑誌社の協力により、確実に北上展勝地の知名度は上がっている。
03	年間観光客の入込数		1,394千人	1,400千人	1,468千人	PRヶ所数観光施設への入込み数
04	訪問1社当たりコスト		108千円	71千円	56千円(37カ所)	

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

05	入込1人当たりコスト		3円			
----	------------	--	----	--	--	--

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>売込み対象に対し、広域連携による宣伝効果は非常に高く、周遊ルートも確立されている。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>他の観光地域に対し、競争力を高めるため、新たな魅力を常に提供しなければならない。また、インバウンド対策の方針固めも早期に必要。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)</p> <p>連携したインバウンド対策の実施。</p>		<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>